

ダイキン 25/5 YouTube

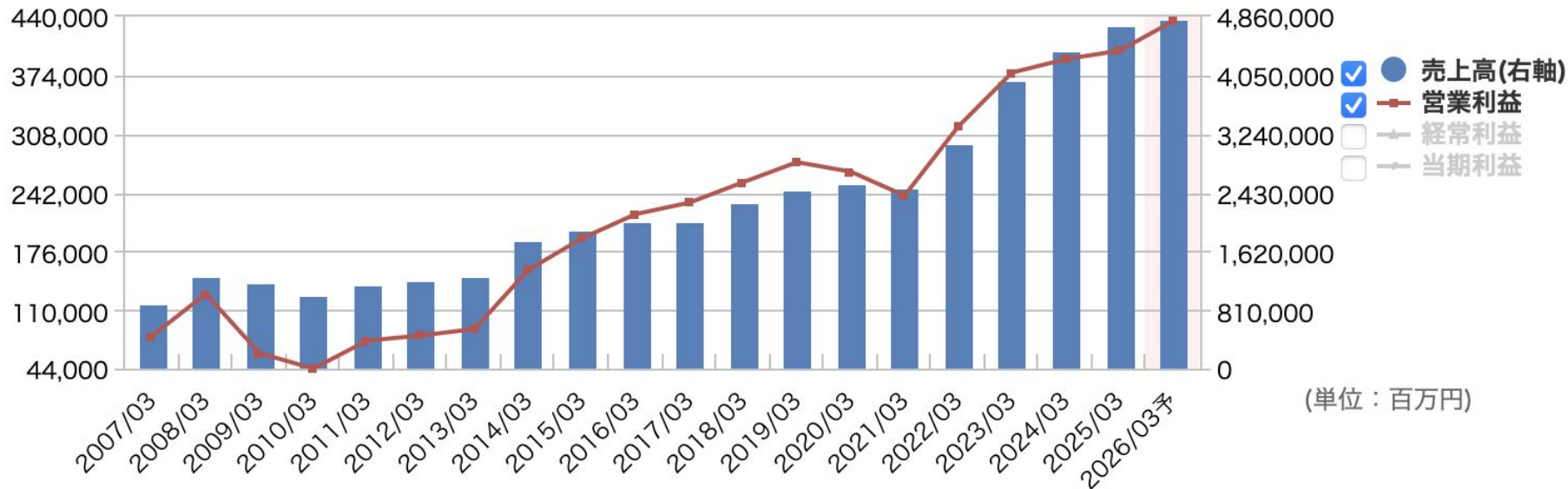
売上4兆8,000億、利益4,350億を見込む

通期業績推移

業績 前期比 指数 利益率 変動要因

全期間 

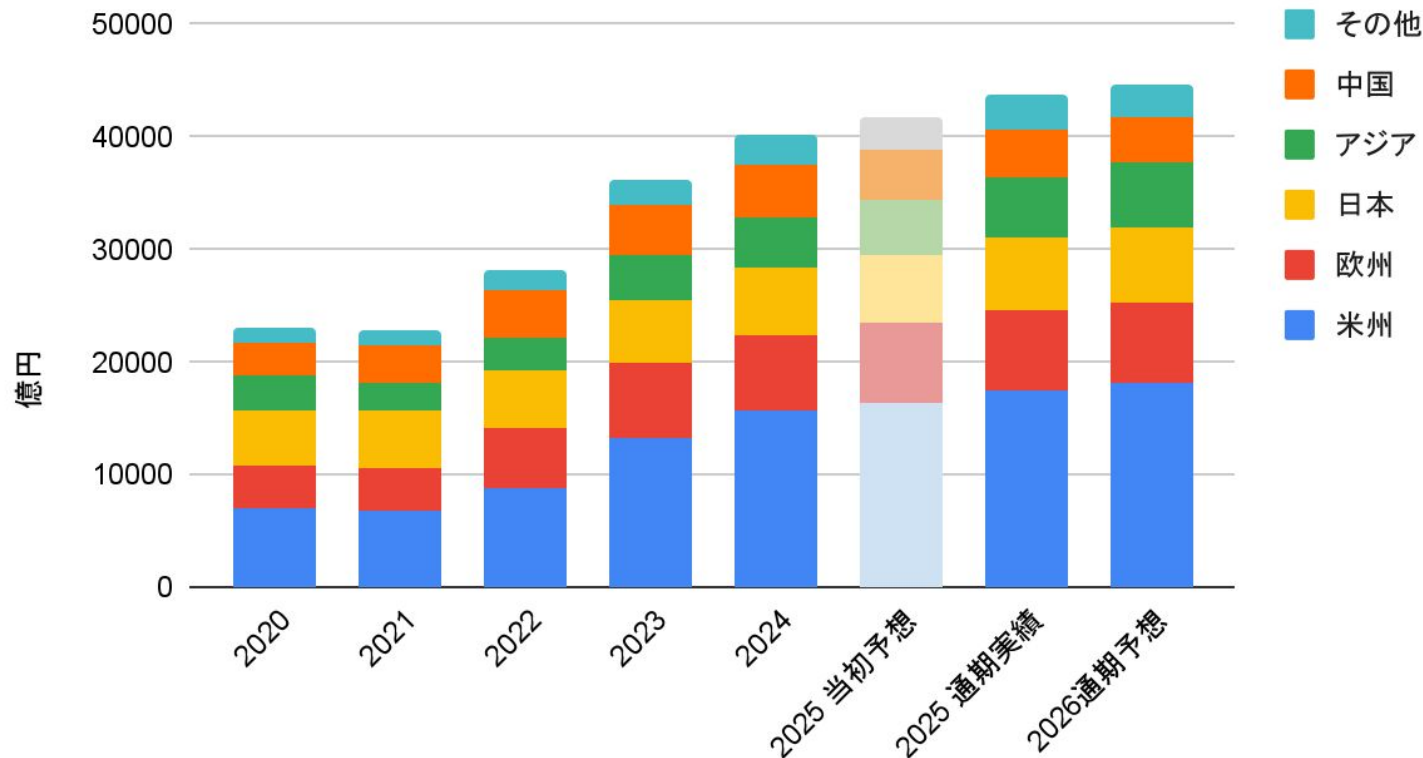
詳細: 



(単位: 百万円)

売上ベースでは当初予想を上回る

ダイキン 空調事業 地域別売上高

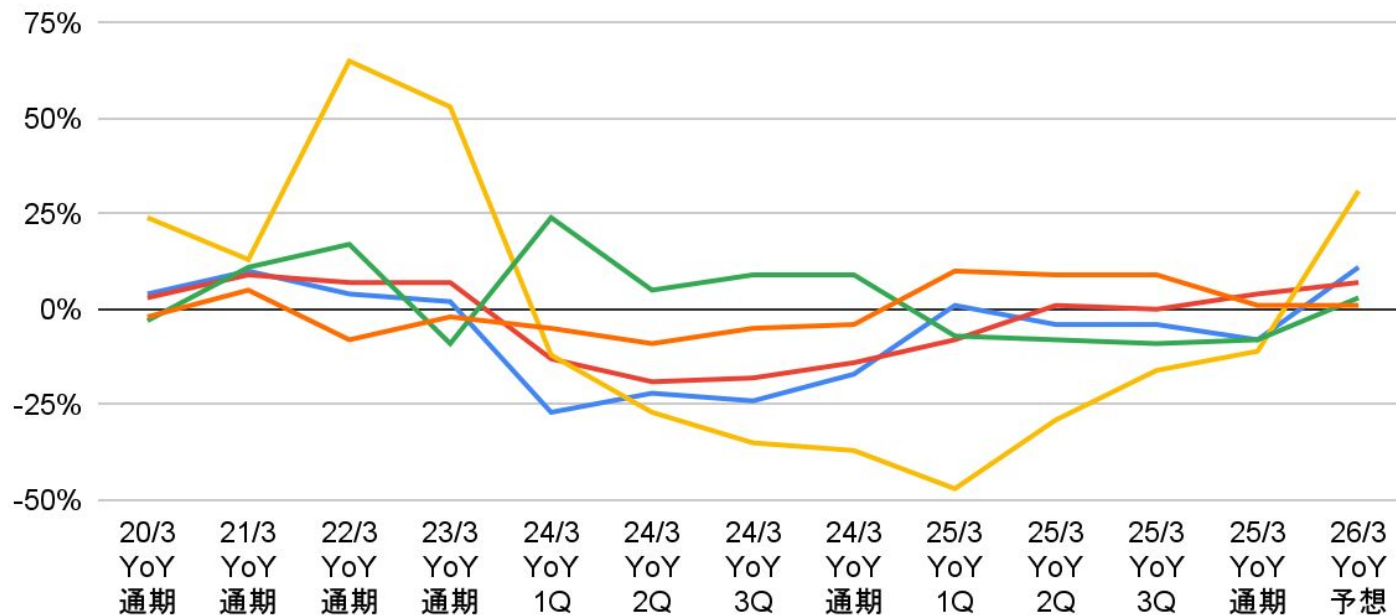


今期は欧州 HP、米国が+に寄与する見込み

ダイキン 家庭向け 前年比販売動向

販売台数ベース

■ 米国 ■ 欧州 ■ 欧ヒートポンプ ■ 中国 ■ 日本



FY24通期 欧州：主要製品が予想未達

前年度比 販売台数 実績

住宅用

業務用

SKY

VRV

ヒートポンプ事業

住宅用

仏・西が販売苦戦
ミドル・ハイエンド注力

24年度
当初予想

+15%

+10%

+20%

+48%

24年度
修正予想

+20%

+9%

+17%

+14%

24年度
通期実績

+4%

-2%

+6%

-11%

25年度
通期予想

+7%

+5%

+10%

+31%

HP事業

補助金打ち切りで需要減退
伊・独、仏で買い控え継続

総合評価

住宅・業務用が+となり
売上は増加。予想未達

FY24通期 米州：大型空調以外は予想届かず

前年度比 販売台数 実績
(アプライドは売上高)

24年度
当初予想

24年度
修正予想

24年度
通期実績

25年度
通期予想

住宅用

ユニタリー

+4%



+7%



-8%

+11%

RA/SKY

+42%



+28%



+8%

+38%

業務用

VRV

+12%

+12%



-1%

+1%

アプライド

+11%



+16%



+27%

+16%

住宅用

需要の読み違いにより
シェア剥落。挽回できず

業務用

データセンター向けや
製造業向けが好調

総合評価

アプライドが好調で売上増
しかしシェアダウンが響く

ダイキンの経営者たち



名前	井上 礼之	十河 政則	竹中 直文
年齢	89歳	76歳	61歳
経歴	社長(1994)→会長兼CEO(2002) →名誉会長(24)	社長(2011)→会長兼CEO(2024)	社長(2024)~
功績	M&Aと技術公開を利用し 海外展開を加速 世界的な空調機メーカーへ	コロナ禍を乗り越え 環境関連の施策を進める 会長職を現任	生産部門の経験が長い 出世頭の人事部を経て 社長に就任

ダイキンの功績、技術活用がわかる本



サンプルを読む

世界で勝てるヒト、モノづくり Kindle版

[井上礼之](#) (著) | 形式: Kindle版

4.2 ★★★★★ (21)

[すべてのフォーマットとエディションを見る](#)

エントリー

Smile Sale ポイントアップに事前エントリー (適用条件あり) [細則を確認](#)

エントリー

[新規アカウント連携特典] はじめてのお買い物が10% dポイント還元対象 [特典の詳細はこちら](#)

エレクトロニクス業界のように、グローバル市場でのプレゼンスを落としている企業は少なくない。だが、ダイキン工業は国内生産を維持しつつ、空調売上高世界一を成し遂げた。その一義的な理由は、果敢なM&A（合併・買収）や提携によって北米市場や新興国を攻略したことにある。だが、さらに突き詰めれば、同社の井上礼之会長が実践している「人を基軸にした経営」によるところが大きい。

日本的経営でグローバル市場を制する――。その極意を井上会長が語った。

本の長さ



124ページ

言語



日本語

出版社



日経BP

アクセシビリティ



[詳細はこちら](#)

発売日



2013/9/30



20~26年(3月期)の経営計画 FUSION25

定量目標

最高業績の更新を続け、売上高4兆5,500億円、営業利益5,000億円をめざす

- ✓ 後半3ヵ年計画では、GDP・市場の成長を上回る成長を実現していく。
- ✓ Inv機やH/P機など、高付加価値・環境商品の拡大により、収益力を高めていく。
- ✓ 環境変化が激しい中でも、将来の持続的成長に向けた研究開発や設備投資の先行投資は加速。

定量目標

(億円)	2022年度 実績	2023年度 計画	2025年度 計画
売上高	39,816	41,000	45,500
営業利益	3,770	4,000	5,000
営業利益率	9.5%	9.8%	11%
FCF	-2,027	5,000 (23-25年度 3年累計)	
ROE	12.2%	-	12%

為替レート

1ドル=135円
1ユーロ=141円
1元=19.8円

1ドル=126円
1ユーロ=133円
1元=19.0円

1ドル=125円
1ユーロ=130円
1元=19.0円

投資計画

(億円)	3年累計 (23-25年度)
研究開発費	3,900
設備投資	8,000
デジタル投資	1,800

6年で売上は2.5兆→4.8兆円まで拡大

成長戦略による事業拡大の構図

計画を大幅に上方修正する中、売上増加分の5割強を成長戦略テーマで拡大

- ✓ 前半2か年では、既存事業の急拡大もあり、成長戦略テーマによる増収は約3割に留まった。
- ✓ 後半3か年計画では、成長戦略テーマの実行を加速。特にH/P暖房・給湯事業を中心に、約2兆円の増収のうち、5割強の拡大をめざす。

■ 既存/成長戦略テーマ別 事業拡大の構図

